

# 戦後最大の負担増許すな



消費税増税中止、国民集会で

## 共産党・志位委員長が表明

日本共産党の志位和夫委員長は、4月11日、「消費税増税中止を求める国民集会」で、「消費税増税ストップの声を広げに広げ、参院選で増税ノーの審判を」と訴えました。(左写真)

2015年までに予定されている  
20兆円の負担増

(2011年比)

その他の社会保障  
切り下げ 2.1兆円

年金削減、年金保険  
料引き上げ 4.4兆円

消費税増税  
13.5兆円

### 政府も認めた「戦後最大の負担増」

志位氏は、安倍政権がすすめる13.5兆円の消費税増税について日本共産党が国会で「こんな負担増を戦後に一回でもやったことがありますか」と聞いたのに対し、安倍内閣の閣僚は「戦後最大の負担増でございます」と答えたことを紹介しました。社会保障の負担増などをあわせると20兆円にもなります。

### 1ヶ月分の給与が増税と負担増で消える

志位氏は「消費税増税は、デフレ不況に苦しむ国民生活と日本経済に、破局的な打撃をもたらす、最もたちの悪い、最も愚かな政策だ」と告発しました。そして「消費税10%になりますと、政府の試算でも、年収500万円のサラリーマン世帯で11.5万円(年間)の負担増です。社会保障の負担増なども合わせますと31万円の負担増です。ちょうどまるまる1ヶ月分の給料が増税と負担増に消える」と指摘。労働者の所得が減っているときに、そんな増税を負わせたなら、家計の底はぬけ、不況はますますひどくなるとして、増税の中止を強く訴えました。

## 消費税増税中止署名にご協力を



参議院東京選挙区予定候補

きら・よしこ

吉良よし子



前都議会議員(中野区)

うえき・こうじ

植木こうじ

東京  
民報

ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2013年4月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

### 《消費税増税の実施中止を求める署名》

衆議院議長 殿

参議院議長 殿

[請願事項] 消費税増税の実施を中止すること

| 名前 | 住所 |
|----|----|
|    |    |
|    |    |